

みどりの推進課報告事項(7月)

平成こども塾プログラム

平成30年7月21日現在

No.	日(曜日)	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考
1	1日(日)	ハリガネアーティスト	15	13	11	2	
2	7日(土)	こどもファーム	35	2	2		
3	14日(土)	こどもファーム	35	21	19	4	
4	16日(月)	キッズ放送隊(こども塾)PM 「ラジオ中継レポート」	16	11	8		
5	21日(土)	夏野菜でクッキング	一般親子20名+ ファーム親子35組	35	37	6	一般親子19名+ ファーム会員親子25 組

学校連携プログラム

No.	日(曜日)	プログラム名	子ども	大人	備考
1	6日(金)～13日(金)	西小5年(カレーライス作り)	183	10	

平成30年度平成こども塾事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 学校連携プログラム実施事業	現在の生活の中では、児童同士や世代を超えたコミュニケーションが難しくなっている。	満足度90%から95%を保ち続ける。 (学校連携プログラム数:全67回)	・チームによる活動を重視し、共同作業・助け合いを行うことによりコミュニケーション能力を高める。 ・里山の自然環境を知り、自分達で火を起こして調理することで楽しく充実した体験活動を実施する。	・プログラム開始時の「はじめの会」では特に大きな声で明るく挨拶をすることに努めたが、クラスによっては、まだまだ浸透していないところもあり、今後一層の取組が必要となった。 ・プログラム実施中は講師とともに職員も児童を注意深く見守り、充実した体験活動を実施することが出来た。 満足度 99%	4月: 事前打ち合わせ 5月: 学校連携プログラムの実施 6月: 学校連携プログラムの実施 7月: 学校連携プログラムの実施 8月: 学校連携プログラムの実施 9月: 学校連携プログラムの実施 10月: 学校連携プログラムの実施 11月: 学校連携プログラムの実施 12月: 学校連携プログラムの実施 1月: 学校連携プログラムの実施 2月: 学校連携プログラムの実施 3月: 学校連携プログラムの実施 次年度実施内容・日程等調整												
2 サポータープログラム実施事業	自然体験活動や地域の伝統文化を体験する機会が減っている。	満足度90%から95%を保ち続ける。 (サポート隊委託プログラム、サポーター自主プログラム数:110回)	・体験プログラムを班分け時に工夫し、異年齢交流の促進を図る。 ・里山の自然環境や地域の文化を学びながら楽しく充実した体験活動を実施した。 ・「夏野菜でクッキング」では、こどもファームで収穫した野菜を使って親子でカレーライス他を調理した。	異年齢間でのコミュニケーションが取りやすいようグループ分け等に配慮した。 天候にも恵まれて参加者には予定通り体験活動を提供することができ、満足度も高かった。 満足度 93.8%	4月: 世話人会 5月: 世話人会 6月: プログラムの実施 7月: プログラムの実施 8月: プログラムの実施 9月: プログラムの実施 10月: プログラムの実施 11月: プログラムの実施 12月: プログラムの実施 1月: プログラムの実施 2月: プログラムの実施 3月: プログラムの実施												
3 サポート隊員育成事業	サポート隊員の後継者が育っておらず、高齢化が進んでいる。	新規加入者2名を目指す。	・新規加入者を増やすための、大人のプログラムの実施。(年2回程度実施予定) ・口コミ勧誘の継続	大学生(男子1名)が、平成こども塾について興味を持たれて来館。 活動内容や高齢化の問題等を伝え、今後、彼がサポート隊に協力できないか協議中。	4月: プログラム内容の検討 5月: プログラム内容の検討 6月: プログラム内容の検討 7月: プログラム内容の検討 8月: プログラム内容の検討 9月: サポート隊への協力を協議 10月: サポート隊への協力を協議 11月: プログラム実施 12月: プログラム実施 1月: プログラム実施 2月: プログラム実施 3月: プログラム実施												